

平成 30 年 12 月 20 日

ももたろう基金～「平成30年7月豪雨災害支援基金」～

第7次【緊急】助成金申請書

【団体情報に関すること】

ふりがな	らくらくよりあいじょ こともしくどう		
団体名称	楽らく寄合所(こともし食堂)		
代表者職名	代表	ふりがな	まつし かつあき
		代表者氏名	松下 光明
ふりがな	773133		
団体住所	〒710-1 倉敷市		
電話番号			
設立年もしくは活動年数	平成 30 年 12 月 1 日 設立		
スタッフ数	有給スタッフ 0 名・無報酬スタッフ 4 名・ボランティア等 0 名		
団体HP(あれば)	http://rakux2.favy.jp		
FBページ(あれば)	https://www.facebook.com/100030315003498/posts/112964679724032 LIT"かや 楽らく		
CANPAN登録	なし・あり(星 つ)【団体ID:]		

※申請に関する事務担当連絡先(団体と異なる場合・電話番号については携帯電話など出来る限り直接本人につながるもの)

担当者役職名(必須)	副代表	ふりがな	まつし かつあき
		担当者氏名	松下 和代
郵送物送付先住所			
担当者電話番号			

※本用紙に記載の個人情報は、本事業の実施にのみ使用します。

【申請事業の内容】

<p>事業種類・内容 該当する活動に○を つけてください。</p>	<p>① 災害支援活動(県内各地) 2. 災害支援・復興活動(真備エリア)</p>
<p>事業名 (もしくは事業概要)</p>	<p>楽らく寄合所 (こびと食堂)(憩いの場)</p>
<p>活動(予定) 期間</p>	<p>平成 30年 12月 1日 ~ 平成 32年 12月 1日</p>
<p>活動(予定) 場所</p>	<p>いしかかや 楽らく 店舗内</p>
<p>受益者数</p>	<p>直接受益者 (1ヶ月 200 名) 間接受益者 (名) ※いる場合</p>
<p>活動内容 ・支援対象者 (とその関係性) ・実施内容 ・実施体制 など</p>	<p>西日本豪雨災害により、みなし仮設住宅避難生活の方々をつなげたいと思い、私達が経営している店舗を寄合所とし、被災者がコミュニケーションを取り合える場として提供します。こども食堂は、被災者自ら料理をし、みんなで食べて後片付けも全員でし、常に誰かとおしゃべりしながら活動できる参加型こども食堂とします。</p> <p>憩いの場は、知らない人ばかりの所に避難してきて環境の変化に付いていけず、家に籠りがちになつてしまふ傾向の強い高齢者を対象にお茶会を開催し、お喋りや雑談などお年寄りがゆつくり過ごせる空間を提供したいと考えています。</p> <p>私達には、どこにみなし仮設の方がいらつしやるのかわからないので、偶然然地物屋を買いに来つた被災者に全国から届いたお米、その地域物産を配り、声掛けの協力をしてきて玉島地区の避難所から被災者へきた方も大勢いらつしやります。</p> <p>震災後SNSをしないでいい、又は携帯電話が壊れて使えない為、情報が伝わりにくい方々に、色々な支援活動を行います。</p> <p>子供たち、ママさん、パパさん達が安心して頂きたく、震災直後からずっと被災地・当店で、ミニミニたい焼きをおたりの (1人お持ち帰り)</p> <p>活動(報告・予定) 資料</p> <p>楽らく寄合所会則(別紙1) こども食堂11月分チラシ活動報告(別紙2) こども食堂12月分チラシ活動報告(別紙3) こども食堂12月分活動報告(別紙4) こども食堂12月分活動報告(別紙5) こども食堂12月分活動報告(別紙6) こども食堂12月分活動報告(別紙7)</p>